

2015年
7月



高校受験をする子どもたち！（カンボジア孤児院）

皆さんの御支援、いつもありがとうございます。

先月号でお知らせしましたが、5月の30日に礎の石孤児院の第14回の総会が行なわれました。様々な報告がなされ、無事閉会し、新年度の計画に向かって進むこととなりましたが、本当に皆さまのお力あっての働きと思わずにはいられませんでした。本当に感謝致します。その報告の中でも触れられていましたが、福島県郡山市のファミリーホーム施設建設に関し、6月の初旬に建物の基礎のコンクリ打設工事ははじまりました。数ヵ月後に建物が完成すると思われませんが、スタッフや、自治体の認可などまだ多くの課題があります。課題といえば、カンボジアやザンビア、フィリピンなどの海外孤児院では、やはりこのところの円安で、いままでの送金ではかなり不足を生じてきております。いつも最後には、皆さまへのお願いで終わってしまい、甚だ恐縮ではございますが、どうかこれからも、皆さんの御支援、サポート、是非よろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

今年は高校を受験する子ども達が5人、高校の卒業試験を受ける子ども達が4人います。第1回目の全国統一試験はすでに終わり、第2回目が7月、第3回目が8月に実施される予定です。他の学年の子ども達は、年2回進級試験が行われ、その第2回目が6月に行なわれます。この2~3ヶ月間は、子ども達にとって緊張が続く日々になりそうですが、全員がよい結果を受取れるようにと祈り願っています。ここ数ヶ月の間に、日本の皆様からのご支援の品々がたくさん届きました。



日陰で洗濯をしている子どもたち！

現在は郵便事情も改善され、無事に届くようになってほんとうに助かっています。皆様からの衣類や文房具類、日本のお菓子など、心から感謝申し上げます。また、円安傾向が継続している現在、毎月の運営費に大きく影響しています。毎月の運営の為の必要が満たされ続けますように、皆様のご支援に心から感謝すると共に、これからも継続したご支援とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様の尊いご支援をいつもありがとうございます。フィリピンでは6月1日より通常の授業が始まりました。2015年から2016年の学年において、43名の子どもたちの就学支援を行う予定です。内訳として、6歳~17歳の子どもたちで、地域別にスアワン11名、マハヤハイ8名、スモーキーマウンテン16名、タクナン2名、トリル2名、カタルナンベクエーノ4名です。この子どもたちのために学校登録費515ドル、制服・靴などの学用品費、教科書代として3672ドルが必要です。



スモーキーマウンテンの子どもたち！

どうかご支援をお願い致します。

また、高校を卒業した子どもたちの大学進学のための支援をお願い致します。どうぞ引き続き、礎の石フィリピン孤児院の子どもたちのために、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)？



登校前のフィデリス！

皆様の日頃の温かいご支援に、心からの感謝を申し上げます。

高校3年生のフィデリスとテリースは、10月の卒業に向けた重要な試験を控え、猛勉強中です。ザンビアでは大学受験はなく、この最終試験の結果により、受け入れの進学先が決定します。

法律の道を進みたいというフィデリスの希望は揺らぐが、熱心に黙々と勉強しています。

高校を卒業すれば高学歴とされるザンビアですが、それでも女子にはメイドになるしか職がないという厳しい現状があります。

法律学校への進学は、年間40万円程必要になりますが、どうか皆様のご支援をよろしくお願い致します。

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様の尊いご支援とサポートをいつもありがとうございます。アラサトゥーバでは乾期に入り、しかし、時々雨が降って喜んでいます。先日は、日本語が流暢で、日本語の読み書きもできる日系ブラジル人のエレナさんとお会いしました。



エレナさんと松本スタッフ！

グアララパスにある土地について、児童養護施設の計画、市役所の方針などについてお話することができました。働きを進めていくために、社会福祉法人をつくる必要があるのでは、日本語が流暢なクリスチャンのエレナさんに、ぜひ協力していただきたいとお願いしました。彼女のご友人で、日本人でブラジルに20年以上滞在されている方を紹介すると言ってくださいました。さらにご支援をよろしくお願い致します。

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>